

公民館“報”

明野活発に動く！ 二つの「意見交換会」

8/4 午前中・市議団、午後・佐藤市長



10時から始まった市議団との意見交換会は、初めに小野自治会連合会長より、明野地区の活動や現状の報告がありました。なかでも支所が狭隘であること、行政サービ

の充実、防災活動や住民活動の拠点としての施設機能が弱いこと等が訴えられました。市議団も現状の課題については十分認識されたようです。

また、話題は広がり、公園の活用について、もっと、高齢者が利用できるように器具等の整備をすべきではないか等、具体的な意見が交わされました。



ふれあい市長室は、アクロス・ホールで18時から、由見副会長の司会で開始されました。まず、明野から小野自治会連合会長のあいさつ、甲斐田副会長より、「明野の現

状と課題」について報告がありました。続いて、「高齢者の健康づくりとコミュニケーションの場づくり、買い物や交通の利便性確保、県営住宅の建て替え、防災と消防団や多様な活動拠点施設等について、各自意見を述べ市長の見解を求めました。市長は真摯に受け止め、懸案事項として検討していく旨の発言がありました。

“花火” 打ち上げ！ 75発？ 東小おやじの会



7月24日、東小グラウンドにおいて、午後8時から75発の花火が打ち上げられました。コロナ禍にあっても、子どもたちに楽しい思い出を残そうと、おやじの会が計画し、東校区5自治会が費用を負担し実現しました。また、打ち上げに先立ち、子どもたちは、将来の希望を花火に託するため、競い合ってカードに書いて、花火に貼り付けていました。



高齢者“健康スポーツ”！

グラウンド・ゴルフ始まる

公園に響く笑い声！

しばらく中断していたグラウンド・ゴルフが、コロナ予防策を取りながら、各老人クラブ等で再開されて



います。グラウンド・ゴルフは心身のリフレッシュとともに、健康維持のために気軽に行えるスポーツであります。

多人数でプレーするため、自然に仲間とのコミュニケーションも図られます。

明野“ちょこっと”一息！



明野の“地区公園”
緑の多い「天然塚公園」
専想寺を開いた「天然上人」の墓碑（*お墓）



願いを込めた七夕



民生委員の心遣い



青空に向かう庭木

「みんなちがって、みんないい」（「私と小鳥と鈴と」童謡詩人・金子みすゞ、童謡全集より）